

Series XXXIV
第34回
Kazuko
Ninomiya
プロデュース
produce

～クラリネット、チェロ、
ピアノによる名曲の夕べ～

*An evening of masterpieces
for clarinet, cello, and piano*



岩崎 洸 (チェロ)

Ko Iwasaki, Cello

山田富士子 (ピアノ)

Fujiko Yamada, Piano



ソロ、デュオ、トリオと
魅力がたっぷりのコンサートです。

(曲目予定)

M.ブルッフ: 8つの小品より

Bruch: Acht Stücke Op. 83

ベートーヴェン: ピアノ三重奏曲～

Beethoven: Trio für Pianoforte,
Violine und Violoncell "Gassenhauer" B-Dur Op.11

ほか

※当日、曲目・曲順に変更がある場合はご了承下さい。

2025年 **5/29** (木) 開演19:00 (開場18:30) 東京文化会館 小ホール

29 May, Thursday 2025, 19:00 Tokyo Bunka-kaikan Small Hall

全自由席 一般5,000円 学生3,500円

マネジメント 株式会社クレオム info@creomu.com

後援 一般社団法人日本クラリネット協会 / 桐朋学園音楽部門同窓会

◇ **チケットぴあ** <https://t.pia.jp> Pコード: 290-462

◇ 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650
<https://www.t-bunka.jp/tickets/>

共演者との出会い

ピアニストの山田富士子さんとは私が1961年にフランス。私が渡仏する前年からパリにいらした彼女との出会いが始まった。当時は日本人の音楽留学生は非常に数少なかったので、慣れない私はとても助けられた。コンサートのみならずイタリアなどにも二人で足を伸ばしたこともあった、楽しい思い出。帰国後はそれぞれの路を歩みながらコンサートの共演、プライベートの付き合いなど半世紀を過ごしている。大変な時にもピアノ音楽への情熱でそれを乗り越える彼女の熱意に敬意を表したい。

チェリストの岩崎洸さんとの出会いは桐朋学園音楽部門のオーケストラ時代(斉藤秀雄氏指揮)にはじまる。当時は洸さんはまだ中学生であったのではないかと記憶している。ピアニストの姉君の淑さんと私が親しかつたせいもあり八雲のお宅に何度か伺い、私のリサイタルにも何回か共演をしていただいた。洸さんは現在米国在住。米国と日本を中心にコンサートと教育の両面では幅広く活躍しておられる。近年の洸さんの演奏は年齢と共に深さを増し人々に感銘を与えている。

この60年来のおふたりの友人の賛同を得て“クラリネット、チェロ、ピアノの名曲による楽しいコンサート”を企画出来ましたことを深く感謝いたします。

どうぞごゆっくりとお愉しみくださいませ。

二宮和子



二宮和子 (クラリネット) Kazuko Ninomiya, Clarinet

桐朋学園大学音楽科卒業。フランス政府給費留学生として渡仏。世界最高峰の音楽家、クラリネット奏者ジャック・ランズロ教授に師事。'63年フランス国立ルーアン音楽院を首席で卒業。これまでに、33回のソロリサイタルを開催。フランス近現代の作品はもとより、世界の“知られざるクラリネット名曲”を意欲的に紹介。本邦初演や委嘱作品初演曲は28曲に及ぶ。その活動は海外でも高く評価され、'89年にイギリスで出版の「今日のクラリネットの巨匠達～世界55人」に選ばれる。演奏活動の他に、桐朋学園大学、尚美学園ディプロマコース、大阪音楽大学で後進を育成し、優秀なプロ奏者を数多く輩出。現在、(一社)日本クラリネット協会・常任理事、桐朋学園大学同窓会会長も務める。長年の演奏活動及びジャック・ランズロ国際クラリネットコンクール2014年実行委員長としての業績により2015年(一社)日本クラリネット協会賞を授与される。又、2018年第4回及び、2023年第6回同コンクール実行委員長として尽力する。

Sieries XXXIV Kazuko Ninomiya produce

An evening of masterpieces for clarinet, cello, and piano

岩崎 洸 (チェロ) Ko Iwasaki, Cello



斉藤秀雄、レオナード・ローズ、ハーヴィー・シャピロ、パブロ・カザルスの各氏に師事。ウィーン、チャイコフスキー等の国際コンクールに上位入賞。その後、世界各国でソロ及び室内楽奏者として演奏。これまでにアメリカイリノイ州及びテキサス州の大学、日本では桐朋大学院大学の教授を務め、同大学名誉教授の称号を得る。

現在アメリカ在住。近年はカリフォルニア州、モンテシト音楽祭のレギュラーメンバーとして、演奏並びに後進の指導にあたっている。

山田富士子 (ピアノ) Fujiko Yamada, Piano



幼少より井口基成、レオニード・コハンスキー、福井直俊の各氏に師事。東京藝術大学付属高校・大学に入学、後にフランス政府給費留学生として渡仏。パリ国立高等音楽院入学、ピアノをヴラド・ペルルミュテル、マルセル・シアンピ、マルセル・ウー克蘭、ピエール・パスキエ、ジョゼフ・カルヴェの各氏に師事。マリア・カナルス国際ピアノコンクール入賞。オーケストラ、室内楽等積極的な演奏活動を展開、また内外の国際ピアノコンクール等

の審査員を歴任、イタリア・サンタ・キアラ夏季国際音楽アカデミー、プラハ・サマーアカデミーに講師として参加。現在、桐朋学園大学ピアノ科特命教授。